

広報

たかはる

TAKAHARU TOWN PUBLIC RELATIONS



12

2018

平成30年

no.692

Dec.



写真：新燃岳火口から眺める高千穂峰と高原町

特集 火山の麓で
暮らしていく





高原町民の日々の暮らしは、経済、文化、趣味にいたるまで山に密接しており、いったん噴火すれば、大きな影響を受けざるを得ません。

近年、霧島山の火山活動は予断を許さない状況にあり、高原町に隣接する新燃岳に関しては、ここ8年で噴火を伴う大きな火山活動が、平成23年、29年、30年と3回ありました。

新 燃岳から、赤々と立ち上がる火影とともに、大地を揺るがす地鳴りと空振。

高原町史の中で、いつの時代も私達は火山の脅威と向き合ってきました。

麓で暮らしていくことについて様々な角度から考えてみたいと思います。

麓で暮らしていくことについて

本特集では、改めて、火山の麓で暮らしていくことについて

町民や行政、各関係機関が一体となった火山防災への継続的な取組は必要であり、何より生命を守るための備えは忘れてはなりません。

るを得ません。



CONTENTS

特集「火山の麓で暮らしていく」目次

2～3P プロローグ

4～5P 私達が暮らす霧島山は火山から生まれた 文・歴史考察 大學康宏 イラスト 六部一智久

6P 近年の噴火を振り返る 肉用牛肥育農家 鳥丸軍三さん

7P 霧島山火山の現状について 鹿児島大学 井村隆介 准教授
気象庁宮崎地方气象台 植村英明 火山防災官

8～9P 防災情報と日頃の備え 高原町総務課行政係 古川一将 主任主事

10P 共助の取組 南狭野区 栢木信治 区長

11P 火山と向き合う町の人々 農事組合法人はなどう 黒木親幸 代表理事
霧島登山マラソン実行委員会 弥永重俊 実行委員長

12～13P 特別対談：災害報道の必要性和風評について

MRT宮崎放送 報道制作局報道部 源島いくみ 記者 宮崎日日新聞社 小林支局 新坂英伸 支局長
UMKテレビ宮崎 報道制作局 都城支局 押川竜一郎 支局長 高原町観光協会 原田豊 会長
高原町まちづくり推進課 花牟禮秀隆 課長

14～15P 広報企画：新燃岳噴火の経験を伝えていく 学童保育さのっこ広場

私達が麓で暮らす 霧島山は火山から生まれた。

私達にとって、普段何気なく見ている高千穂峰は、数万年に及ぶ火山活動によって作られたものです。ここではその歴史を振り返ります。

3万年以上前



二子岩

6千年
～8千年前



二子岩

古高千穂

5千年前



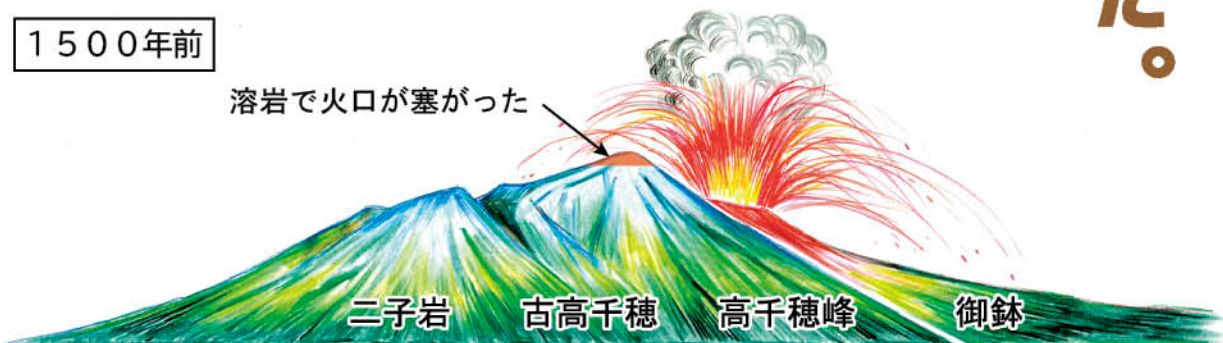
二子岩

古高千穂

高千穂峰

1500年前

溶岩で火口が塞がった



二子岩

古高千穂

高千穂峰

御鉢

現在



火山と共に生きる町

平成23年の新燃岳噴火から続く火山活動の活発化で、私達の町は「火山と共に生きる町」であることを再認識したと思います。まして、昔の人達は今よりも頻繁に噴火する山を見ていたわけですから、そこに「神」を見出し、噴火のことを「神の意志」^{しんか}と呼んだりしたのかもしれませんが。



昭和34年の噴火の様子。県畜産試験場にて撮影。

天孫降臨の頃は、今の姿と違う山？

高原町では当たり前の景色である霧島山。これも噴火活動の「なれの果て」であることをご存じでしょうか。霧島山は今で

こそ秀麗な形ですが、人が住み始めた頃の姿は、今と大きく異なっていました。霧島山の一つ高千穂峰には、天孫瓊々杵尊が降臨したという伝説がありますが、今のよう尖った山頂ではなく、噴火口だったのかもしれない。昔の噴火については不明なことも多いのですが、例えば平安時代、今の町内全域では大規模な耕作地拡大が行われていました。御鉢^{おはち}の火山灰であっさり無耕地になりました。南狭野地区の宇津木遺跡では、噴火を鎮める呪術を行った痕跡が見つかりましたが、人の手ではいかんともし難い天災だったのでしょうか。その噴火以後の町内の遺跡では狩猟の落とし穴しか出なくなります。

大きな試練となった享保の大噴火

そして江戸時代、高原町は最も大きな災害に直面しました。享保元年（1716）から翌2年にかけての新燃岳の大噴火です。これまで全く認知されていなかった山が突然大噴火を起こし、西諸郡、北諸郡の地域経済や人口の伸びが大きく停滞しました。高原町は文字通り「焼け野原」「人が住めない」状態になりました。それでも噴火直後から「砂揚げ」等の耕地回復を懸命に行った結果、再び人の営みがこの地に戻りました。

繰り返す歴史、昭和の噴火

そして昭和34年（1959）も新燃岳は噴火を起こしました。小規模と言いながら

も、町内には灰が降り、大きな被害が出ました。それでも、その当時の人たちは懸命に復旧活動を行いました。

先人たちの尽力で今の高原町がある

享保、そして昭和の噴火で先人が復旧に尽力したことによって、今私たちがここに住めるようになったと言っても過言ではないと思います。もし、噴火に悲嘆し住民全員が他所に避難していたら、高原町は今頃深い森になっていたのかもしれませんが。噴火する山は、様々な災厄と恵みをもたらします。表裏一体と言っても良いでしょう。それを認識して暮らし続けることが、この町に生きる覚悟・矜持なのかもしれません。



昭和34年3月号の「町報たかはる」。

一面に新燃岳噴火の被害額を掲載しており、県でも対策本部が設置されたことを報じている。

近年の噴火を振り返る

平成 29 年 10 月



町内の小中学校では、有事に備え、避難訓練など、子ども達の安全のための対策を再度徹底した。



平成 29 年 10 月 11 日、新燃岳が 6 年ぶりに噴火した。町内の一部地域に降灰し、梨など園芸作物に被害が出た。

平成 30 年 3 月～



椎茸や葉物野菜などの園芸作物に降灰被害が発生し、観光業でも宿泊キャンセルや飲食店の客足が遠のくなど風評被害が広がった。



平成 30 年 3 月 1 日、新燃岳が噴火し、3 月 10 日の爆発的噴火により、噴石が火口から 1.8 km 付近まで飛散した。また、溶岩が新燃岳火口を埋め尽くし、一部、鹿児島県側に流出した。

平成 23 年 1 月～8 月



1 月 28 日の噴火による降灰で、町内は、灰色に染まった。



1 月 26 日の小規模噴火を皮切りに大規模な噴火につながり 30 日には溶岩ドームが出現した。



椎茸や園芸作物など、多くの農作物に降灰の被害が広がった。



1 月 30 日、513 世帯、1,158 人に避難勧告を発令した。



狭野地域を中心に火山れきが降り、建物や車が破損した。



全国の企業、団体、個人から、多くの救援物資が届いた。

前例のない家畜の避難を経験して 肉用牛肥育農家 鳥丸軍三さん（花堂区）



大きな噴火が続き、新燃岳の火口に溶岩ドームが形成された平成 23 年 1 月 31 日、夜の 0 時過ぎだったでしょうが、JA の担当課長から電話がありました。「今、役場から軍三さんの牛舎が火砕

流の熱風が予想される地域に含まれているから、家畜を避難させた方が良く」と指示があったけど、どうしますか？「あまりにも突然のことでしたので、心の整理がつかず、考える時間が欲しい。2 時間待ってくれ。」とお願いしました。

うちは、肉用牛肥育農家なので牛が大きく、120 頭もの牛を動かすことは、並大抵のことではありません。悩みに悩んだ結果、もし自分が断れば、「前に避難しない人もいたじゃないか。」という前例を作ってしまう、もっと大きな噴火が起きて、目前に危険が迫った時に、いろんな人に迷惑をかけてしまうと考えると、家畜の避難を決心しました。それを JA の担当課長に伝えたのは、午前 4 時頃だったと思います。

そこからは、もう必死です。準備などする時間はほとんど無く、午前 6 時には JA や役場、同じ肉用牛農家の仲間達がトラックに乗って駆け付けて来ました。背後では、新燃岳がモクモクと噴煙を上げる中、牛を捕まえろトラックに乗せては送り出し、何度もピストン輸送してもらい、

午前 9 時には牛の避難を終えました。

ふと我に返ると、自分の牛がどこに避難したのかも知らず、西小林の牛舎にいと聞いて、「そんな遠くに・・・」と、びっくりしました。避難先の牛舎には、餌や資材がありませんでしたので、再度自分の牛舎に戻り、餌や資材を運びました。高原の自宅から西小林の牛舎まで 40 分の道のりでしたので、朝夕に 2 往復しなければならぬのも大きな負担でした。また、避難した牛達もストレスが大きかったのか、思うように大きくなってくれず、販売成績も悪くなる一方でした。結局、噴火がある程度沈静化する 8 月まで約 4 か月間、牛を避難させました。

もう一度、火山が同じような状況になった時に避難するかという、正直それはわかりません。避難した時、現場で 100 人近い人達が協力してくれました。その方々には今でも本当に感謝しています。ただ、自分の本音としては、再びたくさんの人達の命を火山の危険にさらすようなことは本当に避けたいです。自分の例も踏まえて、今後噴火した際は、家畜に対してどのような対応をとるべきなのか、よく考えていただければと思います。





平成 23 年の新燃岳噴火以降、いったん火山活動が沈静化したように見えた時も、「終わっていない。」と私は言い続けてきました。平成 29 年、30 年の噴火は、新たなことが起きたのではなく、平成 23 年の噴火から続く一連の火山活動です。

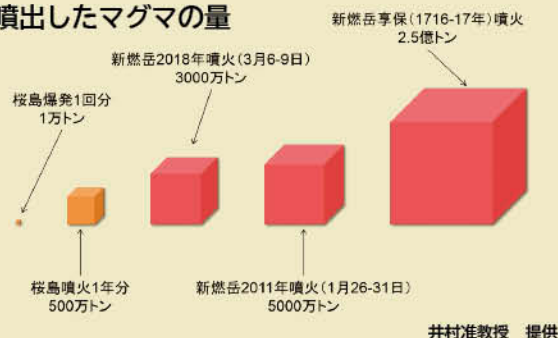
近年、高原町の皆さんが体験してきたとおり、火山は圧倒的に強い存在です。しかし、むやみに恐れるのではなく適切な行動をとっていけば、現在の規模の活動が続く限り、命を取られることはありません。私が、火山のリスクを唱える度に、各産業の方々から風評被害を訴える苦情もありましたが、やはり科学的な事実はしっかり伝えなければなりません。いざという時のための備えや、やるべき行動をしっかりとやっていけば、命の安全は確保できますので、私も一緒にその落としどころを探りたいと思っています。

平成 30 年 3 月の新燃岳の噴火は、大したことがなかったように感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、決してそうではありません。桜島は 1 年間に 1,000 回近く爆発し、合計約 500 万トンのマグマが噴出します。平成 30 年の新燃岳の噴火では、その 6 倍にあたる合計約 3,000

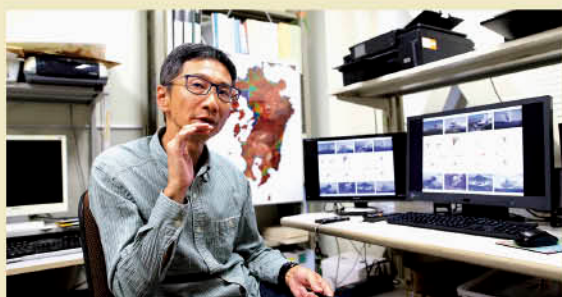
万トンのマグマがわずか 3 日で噴出しました。平成 23 年の新燃岳の噴火では、合計約 5,000 万トンのマグマが噴出しましたので、火山学的には平成 23 年と平成 30 年の噴火は、ほぼ同等の規模であったと言えます。平成 23 年と違う点としては、軽石が大量に降ってくるような準プリニー式噴火がなかったことです。なぜなかったのか？専門家でもわかっていません。高原町で人家まで影響のあるような火砕流は、このような軽石噴火の時に発生します。

特に気を付けて欲しいのは、噴火の際「ゴー——」という連続した空振が何十分も続いた時です。それはプリニー式噴火の可能性があります。軽石や噴石が降ってくる恐れがありますが、1、2 秒で降ってくるわけではありせんので、ヘルメットをかぶったり、頑丈な建物に逃げ込むか、風下でない方向の遠くに離れてください。霧島山の火山は数百年・数千年に一度の活動期を迎えています。今生きている人達の経験は、全くあてになりません。自分やその周辺の人々の経験に基づく、根拠のない思い込みで縛られた判断をしないでください。

噴出したマグマの量



井村准教授 提供



※プリニー式噴火とは大量の軽石・火山灰を放出する噴火。成層圏に達する噴煙柱を形成し広範囲に噴出物が堆積する。準プリニー式噴火とは、プリニー式噴火のやや規模の小さいもので、狭野地区に大量の軽石や火山れきを降らせた平成 23 年 1 月 26・27 日の新燃岳噴火も準プリニー式噴火。

霧島山の新燃岳は、今年の 3 月 1 日に噴火活動を再開しました。衛星（以下 GNSS）による地殻変動観測によると、霧島山を挟む観測点の基線で、昨年 7 月から見られていた霧島山の膨張は、今年 3 月以降の新燃岳の噴火により、マグマが地表に出たことで、いったんは収縮しました。しかし、その後再び基線の伸びが続いています。これは、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられています。

新燃岳では、今年 6 月 27 日の噴火を最後に噴火の発生はありません。しかしながら、それ以降も火山性地震の増加や、火山性微動が発生するなど依然活発な火山活動が続いています。

気象庁では 24 時間体制で火山活動を監視していますが、今のところ、今年の 3 月以降に発生した噴火の規模を超えるような、更なる火山活動の高まりはみられません。しかしながら、上述のとおり GNSS ではマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは継続していることなどから、火山活動が収束に向

かっている状況にあるとは言えません。火山活動の長期化も考えられます。

GNSS で見られる霧島山の深い場所での膨張は、必ずしも新燃岳の噴火の可能性だけを示すものではありません。霧島山全体でマグマの出場所を探している可能性もありますので、霧島山全体として注意・警戒する必要があります。

火山に関する情報については、気象庁ホームページや、宮崎地方気象台のホームページからご確認いただけますので、最新の火山活動の状況を入手していただきたいと思います。

観測データから見えてくる霧島山の火山活動

気象庁宮崎地方気象台
火山防災官 植村英明



宮崎地方気象台ホームページ
<https://www.jma-net.go.jp/miyazaki/>

QRコード



防災・減災のために必要不可欠なのが、情報収集です。

災害時正確な情報の収集ができないと、逃げ遅れや誤った行動をとってしまうことがあります。ここでは災害時、どのような情報があり、また、どのような方法で情報を集めればよいのかをご紹介します。

情報の種類

○市町村の避難情報

避難情報は、それぞれの市町村長が住民の避難を促すために発令する情報です。近年の災害事情を見ると、高齢者の方などは、早目に避難をする必要があります。

①避難準備・高齢者等避難開始

高齢者の方や、避難に支援が必要な方（障がいのある方や乳幼児がいる方）は避難をしましょう。

②避難勧告

避難所への避難を開始しましょう。

③避難指示（緊急）

避難所に避難していない方はすぐに避難してください。切迫した状況では、命の守る最低限の行動をとみましょう。

○気象庁の特別警報

気象業務を担う公的な機関として気象庁があります。天気、地震、津波、火山などの情報を発信します。それぞれの災害において、注意報（災害発生の恐れがある場合）や警報（重大な災害発生恐れがある場合）などがありますが、災害の危機が差し迫っている状況で、最大級の警戒を呼びかけるのが特別警報です。それぞれの情報の意味を知っておきましょう。

気象庁の警報・注意報情報

（気象庁）

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>



QRコード

○国民保護情報

日本に対する外部からの武力攻撃、あるいは大規模テロが迫っているとき、または発生したときに、関係する地域の方に注意を呼びかける情報です。最近では、北朝鮮のミサイル発射などを受けて情報が発信されました。発令後の取るべき行動などは、総務省消防庁ホームページをご確認ください。

国民保護情報とは（総務省消防庁HP）

http://www.fdma.go.jp/neutet/topics/fieldList2_1.html



QRコード

情報収集の方法

○緊急速報メール

携帯電話キャリアの各会社が、気象庁の緊急地震速報や自治体からの避難情報を強制的にメールでお知らせする情報です。通知の際には、設定に関わらず大きな警報音が鳴るようになっています。登録の必要はありませんが、対応機種かどうかは、各社のホームページで確認しておく必要があります。※携帯電話の電源を切っている場合は受信できません。

au

<https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>



QRコード

NTT docomo

https://www.nttdocomo.co.jp/service/area_mail/



SoftBank

https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/



○テレビ、ラジオ

テレビは、視覚・聴覚から情報を収集でき、最近では避難情報などにフリガナがつくなど、誰が見ても分かる工夫がなされています。また、ラジオの場合は、電源が寸断された状況でも、電池や手動の自家発電で動くものもあるので、特に被災地などでは活躍します。

○宮崎県防災・防犯情報メール（登録の必要あり）

宮崎県が行っている登録型メール配信システムです。防災情報以外にも、防犯や家畜伝染の情報などもあります。お住まいの地域と必要な情報の種類を登録者が自ら選ぶことができます。

・宮崎県防災・防犯メール情報登録（宮崎県危機管理課）

<https://www.fastalarm.jp/miyazaki/htdocs/index.php>



QRコード

○防災行政無線

屋外拡声器により屋外にいる方に対し、避難情報などをお知らせするものです。風向き等によっては、聞き取れない場合もありますので、その場合は役場までお問い合わせください。



総務課行政係
古川一将 主任主事



様々な火山現象と対応について

これまでの歴史の中で、活火山は噴火を繰り返し、その地域に恩恵をもたらしましたが、それ以上の被害を生むこともありました。ここでは、それぞれの火山現象についてご紹介します。また、それらに対してどのように対応・準備すればよいか考えましょう。

噴石

噴火によって、岩石が火口から勢いよく上空に飛び出し、地上に落下したものを噴石といいます。大きいサイズの噴石になると、風向きの影響を受けることなく飛散します。平成 23 年の新燃岳噴火の際は、家や自動車の窓ガラスが割れるなどの被害が発生しました。また、平成 26 年の御嶽山噴火の際は、火口付近にいた登山客が、噴石により亡くなっているケースもあります。

<対応>

○噴石は、噴火してから落下するまで、一定の時間がか



かります。噴火した場合は、慌てず落ち着いて、屋内や岩かげなどに避難し、頭部を守りましょう。

- 屋内にいる場合は、窓際から離れてください。また、しばらくは噴石の落下が止むを待ってください。
- 落下した噴石は熱を持っていることがあるので、絶対触れないようにしてください。

火山灰

噴火によって火砕物が火口から巻き上げられ、地上に落下したものを火山灰といいます。風向きや強さによっては、広い範囲で飛散します。健康状態をはじめ、日常生活や農作物に大きな影響を及ぼします。

<対応>

- 外出時は、マスクやメガネを着用してください。
- コンタクトレンズを着用されている方は、外出時は外してください。
- 自動車運転の際は、フロントやライト部分の灰を水等



で洗い落とし、運転時の視界が広がるようにしてください。

※ワイパーをむやみに作動するとフロントガラスに傷がつきます。

- 濡れると滑りやすくなりますので、屋根の清掃等には十分気を付けてください。

熱風・火砕流

高温の溶岩、火山灰、火山ガスなどが混ざって、周囲に熱風を伴いながら斜面を高速で流下する現象です。温度は数百度程度で、車よりも早い速度だと言われております。通過した部分の建物や動植物を壊滅的な状態にする非常に危険な現象です。

<対応>

- 早めの避難を実践してください。遭遇した場合、逃げることは非常に困難です。
- 火山ハザードマップで、事前に火砕流・熱風到達地域の確認をして、自宅が対象地域になるのかどうかを確認しておきましょう。



いざというとき、すぐ避難できるように、これだけは準備しておきましょう！

- 3日分程度の水、食料
- 救急セット、お薬手帳
- 身分証明書
- 懐中電灯、ラジオ
- 身支度品
(下着、くつ、生理用品等)
- その他、要介護者や乳幼児、ペットと一緒に避難する方は、

それぞれの場合にあった非常用持ち出し品が必要です。事前に家族で確認しておきましょう！



霧島火山ハザードマップ(高原町HP)
http://www.town.takaharu.lg.jp/modules/contents02/index.php?content_id=9

非常用持ち出し品リスト(高原町HP)
<http://www.town.takaharu.lg.jp/modules/d3downloads/index.php?page=singlefile&cid=2&lid=1282>



QRコード



共助の取組

危機から生まれた共助の仕組み

南狭野区 栢木信治 区長

平成23年1月30日、新燃岳火口内の溶岩ドームが直径500mにまで成長し、中心部の高さが火口付近に達していることが確認されました。高原町は深夜「新燃岳が非常に危険な状態にある」と判断し、火口の東側に位置する北狭野区、南狭野区、花堂区の513世帯1,158人に避難勧告を出しました。

当時の南狭野区の区長や班長さん達は緊急のことで戸惑いながら、全世帯への避難を呼び掛けましたが、体調の悪い方や避難に同意されない方など難しい対応を迫られました。

町や消防と連携し、どうにか全世帯の避難を行うことができたが、当時の南狭野区の役員達の中では「このままではいけない」という危機感が大きくなりました。

そこで、各班に、班長とは別に防災委員という役職を設け、有事の際に班長と連携して避難の指示や確認等を行うことにしました。

南狭野区の栢木区長は言います。「毎年の役員交代の際には、担当する各世帯の状況について引継ぎや、詳しい状況の聞き取り確認を行い、避難名簿にまとめます。その避難名簿は消防や警察にも提出し、いざという時の連携も密にしています。」

この南狭野区の防災の取組は、新燃岳噴火がきっかけではあったものの、台風など、その他の災害時にも役立つというのでした。

役員の方々は言います。「自分が避難しないといけないとわかっていても、できない人もいる。身近に住んでいる者が一番その地域の人達のことをわかってる。」
ピンチから生まれた共助の仕組みと地域の絆が、南狭野区の安心安全な日々の暮らしを守ります。



①避難者名簿。②2月2日の南狭野区役員会の様子。③平成23年の噴火時に区民の避難にあたった1人、新地さん。④南狭野区自主防災組織の防災資材が入った倉庫。毎月2回、発電機の起動を確認する。⑤1次的な避難所となる南狭野活性化センターの敷地内には、研究機関が利用する火山観測機器も設置されている。



南狭野区 自

主 防災組織

南狭野区
栢木信治 区長

火山と向き合う町の人々

「新燃岳そば」でピンチをチャンスに
農事組合法人はなどう 黒木親幸 代表理事

日本中の地方が抱える問題ですが、担い手のいなくなった地方の田畑は荒廃地が広がっています。

でも、花堂のように集落営農組織がしっかりとあれば安心です。高齢者が自分の財産である田畑を安心して預けられます。また、直売所「杜の穂倉」を軸に、集落営農で6次化に取り組むことによって、付加価値をつけて販売することができそうです。地域経済にも大きく貢献することができています。

農事組合法人はなどうは、今年から「新燃岳そば」という新たな特産品への取組を始めています。

花堂は、新燃岳から距離的に近く、噴火の際は降灰も多いことから土壌が酸性に傾いており、寒暖差も激しい地域です。一見、非常に厳しい気象条件のように思えますが、実はこの条件は、そば作りには非常に適しています。また、種まき以外はほとんど手がからず、鳥獣の被害も受けません。9月末頃にそばの花が



農事組合法人はなどう 黒木親幸 代表理事（直売所、杜の穂倉にて）



咲くのですが、真っ白で景観的にも素晴らしい、また、ミツバチにとっては花の蜜が格好の餌になることから養蜂業の人達からも大変喜ばれています。

今年は、全国的に台風の影響で、そばが不足しています。新燃岳の復興を図る意味での新たな取組でもあることから、蕎麦屋さんからの引き合いも強く、販売が始まるのを楽しみにしています。12月になれば、直売所「杜の穂倉」で粉での販売を開始します。地域の女性達の加工グループ「花堂キッチン」がそばを打って年末には販売する予定になっています。

今年は、3ヘクタールの作付でしたが、来年は10ヘクタール作付します。新燃岳噴火で一時は「灰色」に染まった花堂を、今度はそばの花で「真っ白」に染めますので、楽しみにしてください。

山の魅力が挑戦者達を惹きつける

霧島登山マラソン
弥永重俊 実行委員長

「昔から山登りやハイキングを仲の良い友人達と定期的にやっていたね。今思えばそれがきっかけになったのかな。」弥永実行委員長は懐かしそうに語ります。平成14年から始まった霧島登山マラソンは今年で17回目を迎えました。

標高1,574mの高千穂峰を目指すこのコースは距離にして9km、高低差はなんと1,200m。毎年、県内外から約400名の屈強なランナーたちが参加します。運営には、地元ボランティア200名と、大会の過酷さ故に、陸上自衛隊えびの駐屯地からも約100名が協力に駆け付けます。

平成23年は、新燃岳が噴火して大会の存続が危ぶまれましたが、コースを皇子原公園からひなもりオートキャンプ場までのハーフマラソンに切り替えるなどして、やはり山に近いところで大会を続けてきました。



霧島登山マラソン 弥永重俊 実行委員長

なぜ、こんなにも苦しいレースに人が集まるのか聞いてみると、「自分達も含めて、それだけ山を愛する人が、地元にも他所にもたくさんいるということだ」と思う。その証拠に、この大会にはリピーターがたくさん参加しているんだよ。

また、大会を続ける意義については、「この大会は単なる走る愛好者の集いではなく、観光など地域経済の振興を目的としています。だからこれからも、山という資源を生かしながら、その思いを誰かに引継ぎつつ、長く続けて行ければと考えています。」とのこと。

時に、火山の噴火によって開催が危ぶまれた時も、山の魅力が多く挑戦者たちを惹きつけて止まない「霧島登山マラソン」。これからも高原町ならではのイベントとして続いて行きます。



特別
対談

災害報道の必要性と風評について



災害報道は、住民の安全を守り、災害後の復興を早めるために必要なものです。一方で、風評被害を引き起こす可能性もはらんでいます。今年3月の新燃岳噴火による直接的な被害は、農業など一部の業種であったにも関わらず、町内の観光業、飲食業から客足が遠のくといった間接的な被害も見られました。

本対談では、地元報道機関や高原町観光協会長に、新燃岳噴火を振り返りつつ災害報道のあり方についてお話しいただきました。

司会進行



高原町まちづくり推進課
課長 花牟禮秀隆
(以下、花牟禮課長)

話し手



高原町観光協会
会長 原田豊
(以下、原田会長)



宮崎日日新聞社
小林支局長 新坂英伸
(以下、新坂支局長)



UMKテレビ宮崎報道制作局
都城支局長 押川竜一郎
(以下、押川支局長)



MRT宮崎放送報道制作局
報道部 源島いくみ
(以下、源島記者)

花牟禮課長 まずは地元報道機関の皆様、伺いたいのですが、災害報道の際、視聴者・読者に伝えたいことは何ですか。

源島記者 各社同じだとは思いますが、被災地で起こっていることを正確に伝えることを大切にしています。そして、その情報をもとに、住民の安全を守るためにどう行動をすればよいのかを伝えるのが私達の役割だと思っています。

押川支局長 特に、災害報道に関しては、リアルタイムで動いていくので、正確性に加えて速報性も必要になってきます。今回の新燃岳の噴火については、それを聞いた住民の、次の一歩につながるよう身近な報道を心がけてきました。

新坂支局長 最近は、SNSが広く利用されることによって大げさな情報を目にすることも多くなっていますので、報道のプロとして、正確に伝えることを特に心がけているところです。また、被害にあっても声を上げられない人が必ずいるので、足を運んだりとか地元の人達の情報をもとに、そういう人を探し出して、「現地では、こんな被害が起きていますよ」と、しっかり伝えるようにしています。

花牟禮課長 今年3月の新燃岳噴火では、一部で情報を拡大解釈してしまった方々が、高原町全体が危険だと、誤った理解をしていました。そして、農業や商工観光業を営まれる方々が風評被害を受けたわけですが、原田会長は観光業を営む中で、今回の報道はいかがだったでしょうか。

原田会長 新燃岳噴火の報道を見ていると、映像の一発目が大きく噴火している



山姿から入ってしまっていますので、実際は離れていても、麓の地域には大きな被害があったような印象が見た人には伝わってしまっています。そういう映像だけを見ると、視聴者・読者はどうしても拡大解釈して過剰に反応してしまいますよね。

花牟禮課長 農作物を例にとっても、高原町が被害を受けたことが、全国に報道されれば、近隣の市町や宮崎県全体が被害を受けていると捉えられてしまっていることもあります。地元報道機関の皆さんは各種産業の方々にインタビューをする際にどのようなことに注意されていますか。

押川支局長 災害時に限らず、通常時から取材先への礼儀を欠かさない様、心がけています。映されたくない方、話したくない方も当然いらっしゃいますので、いきなりカメラとマイクを向けるような失礼なことはしません。まずは、カメラとマイクは置いて、しっかりと取材対象の方とコミュニケーションをとって、ちゃんと状況を理解したうえで取材交渉をします。結果的に、風評被害が出てしまった時は、取材としては一過性に終わらず引き続き足を運ぶようにフォローしていきますし、個人的にも風評被害にあった農作物など買うようにしています。



山姿から入ってしまっていますので、実際は離れていても、麓の地域には大きな被害があったような印象が見た人には伝わってしまっています。そういう映像だけを見ると、視聴者・読者はどうしても拡大解釈して過剰に反応してしまいますよね。

花牟禮課長 農作物を例にとっても、高原町が被害を受けたことが、全国に報道されれば、近隣の市町や宮崎県全体が被害を受けていると捉えられてしまっていることもあります。地元報道機関の皆さんは各種産業の方々にインタビューをする際にどのようなことに注意されていますか。

押川支局長 災害時に限らず、通常時から取材先への礼儀を欠かさない様、心がけています。映されたくない方、話したくない方も当然いらっしゃいますので、いきなりカメラとマイクを向けるような失礼なことはしません。まずは、カメラとマイクは置いて、しっかりと取材対象の方とコミュニケーションをとって、ちゃんと状況を理解したうえで取材交渉をします。結果的に、風評被害が出てしまった時は、取材としては一過性に終わらず引き続き足を運ぶようにフォローしていきますし、個人的にも風評被害にあった農作物など買うようにしています。

新坂支局長 正直、被災した人達に取材するのは毎回勇気が必要です。ドキドキするし、本当に申し訳ないなと思いつながら取材をします。小林支局に赴任して4年目になり、顔見知りの人も増えて、知っている人が被害にあうと、気安く声をかけたくないと思います。それでも取材に行くのは、報道することと救われることもあるからです。例



えば農家さん達は農作物が被害にあうと、被害があつたものの以外の作物まで売れなくなるかもしれないと思つて言わないことがあります。火山の噴火はいつ終わるか分からないも

のですから、いつまでも被害を隠している、つらい思いをし続けることになりす。報道によつて、被害をみんなが知れば、行政などから支援が受けられる可能性が高まりますので、農家さん達には、しっかりと趣旨を説明して、納得いただけた方には取材して記事にします。ただ、仕方のないことですが、今もまだ報道に抵抗がある方もいますし、被害を伏せて火山灰対策のために数千万円の設備投資を自費でされた方もいました。私達は、決して風評被害をあおろうとは思つていませんし、信念を持つて報道の仕事をしているということを理解してもらえたらなと思ひます。

源島記者 災害時に商工観光業の方々を取材する時は、過剰にならないように気を付けています。テレビの場合、映像はとても大切な要素ですが、視聴者の不安



をとおる内容になつていないか、ニュースが放送されるまでに、テレビ局のいろいろな人達がチェックしながら、この映像はこの形で本当に報道してよいのか、

全員が真剣に考えながらやっています。噴火の映像が出た後に、町内の被害状況を説明する時には、「火口から何km離れたここでは」という表現で報道するようにしています。また、災害時に困難を打開しようと動いている地元の人達がれば、それは積極的に応援しますし、個人的にも力が入る部分ではあります。

原田会長 実際に、災害報道のおかげで、高原町のふるさと納税をとおして今年の3月以降、約150万円もの寄付が集まつていることを考えても、一概に悪いとは思つていません。ただ、たくさんの方が災害報道を受け止めた時に、すべての人がこちらが期待しているような反応ばかりではないということです。先般の硫黄山噴火によつて流出する泥水が河川を汚濁し、今年の水稲作付が困難になつた事案でも、実際にはえびの市の一部にも関わらず、市全体に影響があつたといった印象を抱きかねない雰囲気がありましたよね。

花牟禮課長 本町では、3月の新燃岳噴火で町全体が危険だと思つた町外の方々が多くいらつしやつたことから、SNSや広報紙を通じて町内の観光施設が実際には新燃岳からこんなに離れているということを、新たに地図を作成して広報しました。

新坂支局長 今年の3月に1日だけのことだったので、新燃岳から噴出したとみられる火山ガスがえびの高原方面に流れたことがありました。私は現地へ取材に行ったのですが、呼吸もできないぐらい咳が出て、涙が出て、自然の怖さを痛感しました。その時に思つたのが、災害の初期の段階で、やみくもに安全ですよと言いつつてしまふのは、やはり危険だなと。

源島記者 報道としては、この地域がとか、全体の何割がとか、しっかりと場所特定しているつもりなのですが、実際にそれが正確に視聴者に届いているかは難しいところですね。今後、報道によつて風評被害だととらえられるものがあるれば、その都度ご意見を伺いながら検討して、出し方は考えていかなければならないと考えています。

新坂支局長 今年3月の新燃岳噴火の際は、風評被害を受けた町内の観光業の方々にインタビューに行つて、現状について語つていただき、それを当事者の生の声として掲載するコーナーを大きく作りしました。災害報道で風評被害は必ず起きると当社は理解しています。ですから、災害が沈静化してから、農産物や観光業の記事を、復興につながらるように書くようにしています。

押川支局長 自分達の報道が一因となり、風評被害が出たとすれば、やはり自分達は報道で返していくしかないと思つています。昨年、東京で行われた「にしろマルシェ」では、降灰で表面が汚れてしまつた梨をきれいに洗つて、問題がないことを消費者にしっかりと説明しながら販売していました。やはりそういう姿をしっかりと報道してフォローしていく

ことが必要だと思つています。

原田会長 地元報道関係者の皆さんは、ご配慮いただきながら報道いただいていることは、重々承知していますが、遠方から来られる報道関係者の方々は、スクープと言いますが、何か目立つような事柄を探している傾向がありますよね。地元報道機関の皆さんは、災害後も復興に向けてフォローしてくださるので本当にありがたいです。

新坂支局長 昨年从今年にかけて、降灰の被害を受けた梨を高原町のふるさと納税で取り上げたり、有志の方々が、ゴルフ場が安全だとPRするためコンペを開催したりしたことを記事にしました。被害を受けた最中で難しいとは思いますが、それを乗り越えようとする取組については、しっかりと取り上げていきますので、ぜひ頑張つていただければと思います。

花牟禮課長 まとめますと、災害初期には、まず状況をしっかりと報道していただき、住民の安全確保に努める。その後、被災した住民の方々に寄り添つていただきながら、復興への取組を報道していただくということですね。本日は、有意義なお話をたくさん伺いすることができました。誠にありがとうございました。



広報
企画

新燃岳噴火の経験を伝えていく

平成23年の新燃岳噴火当時、小学1年生だった子どもは、現在中学3年生になっています。つまり、今の小学生以下の子ども達は、火山れきが降ってきたり、避難した経験や記憶はありません。今回、狭野地区にある学童保育さのつこひろばにて、学童の子ども達と平成23年新燃岳噴火記録映像を視聴するとともに、噴火当時小学1年生だった中学3年生の生徒に、当時の経験を回想してもらい、それを聞いた子ども達の素直な感想を聞いてきました。

1 平成23年新燃岳噴火記録DVDの視聴



DVD「火山と共に生きる
～新燃岳大噴火の脅威～」



平成23年の新燃岳噴火のニュース映像を元に、制作されたDVD「火山と共に生きる～新燃岳大噴火の脅威～」は、噴火当時の様子が時系列にダイジェストになっており、その後の復興や、火山対策についても編集されています。

※DVD「火山と共に生きる～新燃岳大噴火の脅威～」は貸し出し可能です。まちづくり推進課企画政策係までお問い合わせ下さい。☎42-2115

2 中学生（噴火当時小学1年生）による噴火体験講話

高原中学校3年 藤本千入君^{ちしお}

その日はとても寒かったのを覚えています。狭野小学校から帰り、家の玄関前に着くと、「ドカーン」と爆弾のような音がしました。

家に入ってから窓の外を見てみると、雲がモクモクと広がって、雨が降るのかなと思いました。それから、いつもどおり家で遊んで2～3時間

過ごしていると、新燃岳までの距離が自宅の小塚区より離れている、湯之元区に住むおばあちゃんが来て「早く避難しなさい。」と言いました。その時は、小学1年生だったので「避難」という言葉が理解できず、遊びに行くのかなと思っていました。

車でおばあちゃんの家へ避難する途中、新燃岳からは噴煙が勢いよく立ち上がり、その中に雷が見えました。白とか赤とか青とか、いろんな色をしていました。火山の怖さがよくわからなかったのが、火山雷を見て「きれいだなー」と思っていました。湯之元のおばあちゃん家に着いて、部屋の中でじっとしていると屋根の方からパラパラという音が聞こえてきました。

しばらくして外に出ると、さっきまでの風景とガラッと変わっていて、あたり一面が灰で真っ白になっていました。また、そこら中に見かけない小石（火山れき）が落ちていましたので拾おうとすると、おばあちゃんが「熱いから触ったらダメ」と言いました。気になってしばらくしてから、小石を拾って回って瓶に入れました。後日、その瓶は、資料になるからと先生に言われて、狭野小学校に渡しました。

後から、町内で車のガラスが小石が当たって割れたことを聞いて、人間に当たったら死んじゃうんじゃないかと思って怖かったです。

火山の噴火は、小学1年生の自分にとって初めての経験ばかりで、わからないことだらけでした。

3 大人と子ども達で振り返り

① 大人 普段、みんなの目の前にある霧島山を見てどう思いますか？

② 子供 きれいだなあとします。

③ 子供 朝、山を見て、今日のお天気はどうかなあとします。

④ 大人 DVDを見てどう思いましたか？

⑤ 子供 自分達が知っているところがたくさん出た。

⑥ 子供 (噴火している映像を見て、) あんなに大きく噴火したなんて知らなかった。

⑦ 子供 (町民が避難している映像を見て、) 知ってる人達が避難しているのを見てびっくりした。



⑧ 大人 DVDみたいに大きな噴石を飛ばしながら、噴火する山を見てどう思いましたか？

⑨ 子供 あんな石が降ってきて頭に当たったら死んじゃう。

⑩ 子供 黒くて怖いと思った。

⑪ 大人 実際に今年3月の噴火を見てみんなはどう思いましたか？

⑫ 子供 煙がこっちに向かってきて怖かった。

⑬ 子供 怖いと思ったけど普通に過ごしてた。

⑭ 子供 小林でも灰が降るのかなあと思いました。

⑮ 子供 山が、ちょっとだけ赤くなってたのが見えた。

⑯ 大人 今年3月には実際に灰が降ってきてどうでしたか？

⑰ 子供 灰が舞い上がるのでマスクをしていました。

⑱ 子供 ゆで卵とか、温泉の匂いがした。

⑲ 子供 触ったらサラサラしてた。

⑳ 子供 車が通ったら、煙が上がってゴホゴホってなった。

㉑ 大人 藤本君の噴火した時の経験を聞いてどうだった？

㉒ 子供 噴火は怖いと思いました。

㉓ 子供 小学校でも習っていたのでちゃんと知っていました。

㉔ 子供 あんな小さな石でも車のガラスが割れるんだと思いました。

㉕ 大人 みんなは大きな噴火が起きたら、どんな風に動けばいいでしょうか。

㉖ 子供 建物の中に避難します。

㉗ 子供 登下校中だったらヘルメットを持っているので被ります。

※町内小学校の児童は、ヘルメットを着用して登下校しています。



高原町に住む人達は、灰が降り町が灰色になっても、湧き出るマグマが闇夜を赤く照らしても、燃える噴石が集落を襲っても、ずっとここで暮らしてきました。現代を生きる私達は、先人達が残してきた記録や経験、そして最新の技術によって得られた情報を共有することができます。これからも、火山を知り、火山を生かし、私達はこの地で生きていきます。

井ノ原遺跡で縄文早期首飾りが出土

高原町では、平成 29 年度からの 2 か年にわたり、高原町大字後川内の井ノ原遺跡の発掘調査を行っています。この発掘調査では縄文早期後半（8, 000 年前頃）の土器、石鏃等とともに、同時期のもと考えられる垂飾品が出土しています。

今回出土した石器は、「首飾り」と見られる装身具で、全長 12.1 cm、最大幅 2.4 cm、重さは 44 g。表面には中央の縦方向に線があり、その上に重なるように × 字状の模様が彫られており、上端部には、直径 3 mm ほどの穴の痕跡が見られることから、当時、ひものようなものを通して、首からぶら下げていたと考えられます。

過去に県内でも縄文早期の垂飾品の出土例はありますが、これほどの大きさのものは、現在まで確認されていません。井ノ原遺跡の発掘調査は来年 3 月まで続き、今後の調査でも新たな発見が期待されます。



県高校新人大会で準優勝！



11 月 10 日～ 11 日に開催された宮崎県高等学校新人総合体育大会剣道競技において、日章学園高等学校 2 年の増田隼選手（北狭野区）が準優勝をしました。

増田選手は、初戦から厳しい戦いが続きましたが、順調に決勝戦へコマを進めました。

決勝戦では優勝候補である高千穂高等学校の選手と対戦になり、惜しくも敗れはしたものの、堂々の準優勝に輝きました。

増田選手の今後ますますの活躍が期待されます。

国民健康保険事業の発展に大きく貢献



このたび、医療法人豊寿会川井田医院の川井田繁理事長が、国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞され、高妻町長から表彰状の伝達が行われました。

今回の表彰は、川井田理事長が、本町の国民健康保険事業の運営に関する協議会委員を、昭和 60 年から 33 年の長きにわたり務められ、国民健康保険事業の発展に大きく貢献されたことが評価されて、受賞に至ったものです。

今後とも、地域医療の発展の為、お力添えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

収穫の秋、町内の実りが勢ぞろい

10月28日に、ほほえみ館周辺にて「神武の里たかはる秋まつり」が盛大に開催されました。秋まつり当日は天候にも恵まれ、特設ステージでは、高原町の伝統芸能や高原中学校吹奏楽部の吹奏楽演奏、ダンス、仮面ライダージオウショー、のど自慢歌合戦などがまつりに花を添えました。

このほか、地元農畜産物・加工品等の出店販売、町内の児童・生徒をはじめとする文化作品展示会、健康フェスタなどが行われました。

また、同時開催された商工業祭抽選会では、抽選が行われるたびに抽選券を握りしめ一喜一憂し、大いに盛り上がりを見せていました。



高原町子ども達のために



11月7日、男の生きがい教室から高原町へ寄附金が贈られました。

男の生きがい教室は平成14年から活動を開始し、現在21名の会員で自主活動されている男性の団体です。

今回の寄附金は、10月に開催された秋まつりで町の発展や災害復興を目的として、会員の方の手作りのガネを無料で提供し、来場者から寄附金を募る活動で集まったものです。

教室長を務める福永貞幸氏は「高原町の子ども達のために使っていただきたい。」と話していました。

高原のとおきスポット写真撮影会



カメラ愛好家もしくはこれから写真撮影を始めようという方を対象に、本町の魅力ある資源をカメラを通して見て、撮影して、そのうえで本町の魅力を体感して、また広く町内外にPRしていただくことを目的とした撮影会を実施しました。

当日は、風景写真家、内村秀次氏の指導のもと、10代から80代までの幅広い年齢層の参加者が、秋晴れの中、本町の魅力的なおきスポットをカメラに収めていました。

各地で高原町友会開催！



宮崎高原町友会



関西高原町友会

10月19日、宮崎市にて第41回宮崎高原町友会総会が開催されました。24名が参加し、今後の活動のアイデアが出されるなど新たな動きがありました。

また、11月11日、大阪市にて第30回関西高原町友会が開催されました。節目の30回となる今回は70名が参加し、歌や町内出身者漫才コンビ「オイカゼ」（亀田賢さん、早田剛士さん、花堂区出身）による漫才が行われるなど大いに盛り上がりしました。



オイカゼの2人

高原中学校吹奏楽部が合同演奏会



11月11日、神武ホールにて、小林市民吹奏楽団と高原中学校吹奏楽部との合同演奏会が行われました。

久しぶりとなる吹奏楽演奏会、高原中学校吹奏楽部にとっては初めての大人とのジョイントコンサートとあって、町内外から大勢の方が来場されました。クラシックやアニメの曲など、計16曲の演奏が行われ、「感動した」「毎年開催して欲しい」等の声が多く聞かれました。

東京にて西諸3市町でPR



10月26日～27日、東京都世田谷区三軒茶屋ふれあい広場にて、「にしもろマルシェ」が開催されました。「にしもろマルシェ」は、小林市、えびの市、高原町の業者が特産品及び観光PRを行う物産イベントで、高原町からは9業者が出店しました。三軒茶屋ふれあい広場での本イベントの開催は3回目となり、毎年来場されるリピーターや、西諸地域出身者、2日間連続で来場された方など、西諸自慢の様々な商品を購入するお客様でにぎわいました。

本町の統計調査に尽力



11月8日、宮崎県庁本館講堂にて執り行われました統計功績者表彰式において、本町で統計調査員に従事している小園一訓さんが受賞されました。

小園さんは、国勢調査や農林業センサスなどの各種統計調査に長年従事し、丁寧な事務遂行や徹底した個人情報の遵守など、その功績が顕著であるとの高い評価を受けての受賞となりました。

今後、本町の統計調査にご尽力くださることを期待します。おめでとうございます。

スイーツコンテストでグランプリ！



11月3日～4日、宮崎市大淀川河川敷特設会場において、宮崎県商工会連合会が主催する、「第6回商工会自慢！みやざきよかもん市」で、ときめきスイーツコンテスト2018が開催され、くるみの里が出品した「フーちゃんの生チョコバー」が、見事グランプリに輝きました。

このコンテストは、県内各地から5品の商品が出品され、一般投票による審査により実施されました。

当日は、販売開始前から長蛇の列ができ、準備されたスイーツはすぐに売り切れました。

「美味しかった。また食べたい」との声も多くあり、盛況のうちに終えることができました。

社会教育の向上に貢献



10月25日、青森県青森市で開催された全国社会教育研究大会において、大迫眞智さん（北狭野区）が全国社会教育委員連合会長表彰状を授与されました。

大迫さんは、本町の社会教育委員を平成15年から現在に至るまで務められ、社会教育の向上への貢献が認められ表彰されたものです。

現在、大迫さんは高原町食生活改善推進協議会会長、高原町地域婦人連絡協議会会長もされており、幅広く地域活動に努められています。

再び大和市から温かい支援



神奈川県大和市環境事業協同組合（小川秀明理事長）の皆様が、11月10日・11日に同市で開催の「やまと産業フェア」にて、新燃岳噴火で降灰被害を受けた本町の椎茸や特産品を販売いただき、義援金を寄附いただきました。

同組合には本年5月12・13日に同市の「第41回大和市民まつり」でも椎茸や特産品を販売いただき、10月にも義援金を寄附いただきました。今年2度目の心温まる支援に感謝申し上げます。

焼酎で地元経済の活性化を



官民連携した取組「高原町で親しまれる焼酎を作ろうプロジェクト」で、昨年11月9日に販売を開始した「高天原」の今年の新酒が店頭に並び始めました。

現在販売しているのは、昨年製造した焼酎と、今年製造した焼酎をブレンドしたもので、更に味わい深くなっています。

明石酒造株式会社営業部の山下係長は、「出荷本数も好調で、高原町の皆さんにご愛飲いただけていることに感謝しています。高原町の農家さんが生産した芋を原料に、高原町の酒屋さんだけの限定販売となっていますので、神楽や地元の飲ん方で飲んでいただければと思います。」とのこと。



ふたつ ひとつ
FUTATSU HITOTSU
CHIHIKI OKOSHI KYORYOKUTAI



河原 恵美
emi kawahara

いただく、きもち

高原町に移住してきてからお野菜をいただく機会があるのですが、本当にありがたい限りです。手作りの野菜、採れたての新鮮さ、近所の方の温かさ…すべて含めておいしさの源。特に高原町は自然豊かで水にも恵まれているからか、野菜達もイキイキして見えます。

食べものと言えば…私自身は子どもの頃から特別好き嫌いなく食べていました。けれど段々好みも出てきて、お肉メインより野菜好き、白米より玄米が好きだと言う娘（私）の言葉に、母は眉間にしわ寄せでした（笑）だつて庭のレタスをばつとちぎってすぐにサラダで食べた時のパリッパリの感じ！根菜もじっくり焼けば塩ふるだけでもおいしいし、初めて玄米

を食べた時も意外なほど味わい深くて感動したものです。

その後結婚・出産し、わが子が生後5ヶ月の時、急に頬の湿疹がひどくなった時期がありました。調べてもらうとアレルギー数値も高い。かゆがるのが可哀想だったので、せめて母乳を与えている私自身がなるだけ口にするものに気を付けよう…とスーパーで食品表示に目を凝らしてみると、完璧に安全な食品はほぼない、ということとを改めて思い知らされました。けれどそもそも身体に害を入れないなんて不可能な話ですよ。せめて身体、腸を強くして体内にいいものをつまくだせる身体にしたい。排出に発酵食がいいなら、とりあえず日々おみそ汁だ！（単純？）といった具合で、受け入れ思考に切り替えることばかり気持ちが悪くなりました。世



近所の畑を使わせてもらっています。
この日は子ども達とコマツナ引っこめき大会！
（夢中になりカメラを向いてくれない…）

の中いろんな食べものがあります。何でもおいしくいただけたい。うが生きやすい。それに大切なことは食べる時のきもちなんだという実感も出てきました。

そんなわが子ももうすぐ小学生。当時は小児科で「この子はアレルギーマーチ（※色々なアレルギーに順番にかかっていく現象）をいくだろう」という診断を受けましたが、実際のところは乾燥肌というくらいで、ひどくならずにすんでいます。これはあくまで私の感じる場所ですが、母親が心配や不安を抱え込むとそれが子どもにそのまま響く気がするのです。なるべく楽観的でいたいです。何とかなる、大丈夫だと笑っていたい。食べものとは心と身体の関係性…何でもバランスだ…とつくづく感じています。

みんなで行こや！

たかはる
よりどり交流市

毎月第3日曜日は
たかはるよりどり交流市
(8:30 ~ 11:00)



たかはるよりどり交流市運営協議会
大迫裕二会長（JAこばやし高原支所長）

皆様、ありがとうございます！

今回は、出店者の声をインタビューしてきました。

交流市のいいところはなんでしょう？

「人とのふれあいや交流が、一番ですね。毎月出店していますが、お客さんや他の出店の方達に『お元気やっただすか』と声をかけて、そこからまた交流が増えていく。それが一番の楽しみです、交流市の良さだと思いますね。」（工房よしむら 吉村留夫さん・俊子さん）

こうした「人とのつながり」が生まれる場として、今後も交流市に取り組んでいきたいと思っています！

いつも笑顔が素敵な
工房よしむら
吉村さんご夫婦



●お問い合わせ先 たかはるよりどり交流市事務局
☎090・9601・1246

12月は、
16日、日曜日だよ

※詳細は12月3日の区長会配布チラシもしくはたかはるよりどり交流市公式フェイスブックでご確認ください。



マイナンバー制度とマイナンバーカードの現状と、これからのことについて教えて!!



◇◇ 現状は？

平成 28 年 1 月から社会保障・税・災害対策分野においてマイナンバー制度の利用が開始され、平成 29 年 11 月の情報連携の本格運用により、自治体間での情報のやり取りが行われています。また、平成 30 年 1 月からは、預金口座への付番が開始され、現在、預金口座を作成する際には原則マイナンバーを提示する必要があります。マイナンバーカードについても、カードの作成を申請された方に対して、平成 28 年 1 月から交付を開始しています。

◇◇ これからどうなるの？

マイナンバー制度については、戸籍事務、旅券事務、在外邦人管理業務、証券分野等への紐づけ等が計画されており、今後、国会で検討されます。マイナンバーカードについては、自治体による独自利用や IC チップの民間開放により、利用の幅は現在も広がっており、健康保険証としての利用を視野に、国会への法案提出が計画されています。マイナンバー制度はますます幅を広げ、マイナンバーカードが様々な用途に利用されていくこととなりそうです。

お問い合わせ先【8:30～17:15（土・日・祝日は除く）】

★マイナンバー制度に関すること★

総務課文書情報係 ☎42-2112

★マイナンバー通知カード・マイナンバーカードに関すること★

町民福祉課住民係 ☎42-1067

さて、どうしてくつしたを上げて寝るのかご存知ですか？これには、ちゃんとワケがあるのです。知っているようで知らない、クリスマスとくつしたの由来について教えてくれる作品です。

高原町にもいるサンタさんは、どんなプレゼントにしようか悩んでいる頃ではないでしょうか。もうすぐ平成最後のクリスマスがやってきます。

「クリスマスにくつしたをさげるわけ」の他にも12月にピッタリの本が多数、中央公民館図書室で貸出中です。お待ちしております。

●お問い合わせ先
教育総務課社会教育係 ☎42-11484

「サンタクロースのおじいさん、くるかな？くるかな？」
クリスマスの前の夜、子どもたちはサンタクロースが来てくれるのを楽しみに、枕元に「くつした」を下げて寝ます。

「クリスマスにくつしたをさげるわけ」

中央公民館図書室より
あなたにこの本を
教育総務課社会教育係 主事 末山 香織

美しい村を探す ～九州・沖縄～

九州管内の「日本で最も美しい村」連合加盟町村紹介シリーズNo.3

き か い ち ょ う

蝶の飛び交う

隆起サンゴ礁の島

喜界町 (鹿児島県)

人口（地域人口）：7,111人

喜界町は奄美大島の東側、東経130度線上に浮かぶ隆起サンゴ礁の島です。年平均2mmという世界でも屈指の隆起スピードを持つおかげで、土壌には海由来のミネラル分が豊富に含まれています。サトウキビをはじめ生産量日本一を誇る白ゴマ、亜熱帯海洋性気候を利用したマンゴーやパッションフルーツなど良質で美味しい農作物が栽培されています。

また、国内最大級の蝶「オオゴマダラ」や2千キロ以上も移動する美しい渡り蝶「アサギマダラ」などの蝶が多く飛び交う「蝶の楽園」でもあります。

豊かな大地の上で「自然と人がともに暮らす」・・・喜界島には日本の原風景が残っています。



サンゴ礁のリーフに囲まれた海



特定健診はお済みですか？

先月は、特定健診のメリット等についてお知らせしましたが、今回は、特に国が注目している糖尿病についてご紹介します。40 歳以上の5人に1人が糖尿病若しくは、その予備軍と言われるほど、糖尿病にかかる人が増えてきています。また医療費でも、西諸圏域は、糖尿病にかかる医療費の割合が県内トップです。

○ 糖尿病はなぜ怖いのか

糖尿病の怖いところは、自覚症状がないまま進行することです。そして血糖値が高いまま放置していると、高い確率で合併症が起こります。糖尿病には三大合併症と呼ばれるものがあります。1つ目は、目の血管が詰まり視覚障害が発生する「糖尿病網膜症」。重症化すると失明します。2つ目は、「糖尿病腎症」。現在、日本で人工透析を行っている人のうち、この病気が原因となるケースが4割以上と最も多いとされています。3つ目は、「糖尿病神経障害」。手足の感覚が麻痺したり、手足が痛んだりするもので、悪化すると壊疽を起こし、足を切断しなければならなくなります。



○ 糖尿病と認知症について

また、糖尿病との関係であまり知られていないのが、認知症です。実は、高血糖の状態が長く続くと認知機能が低下しやすくなり、もともと軽度の認知障害がある方は、さらに進んで認知症を発症しやすいと言われています。また、高血糖だけでなく、高血圧、脂質異常症、メタボリックシンドロームなども認知症に繋がりやすいと言われていますので、こうした危険起因を減らすことが重要です。そのため、自覚症状がない時からの取組が重要であり、特定（長寿）健診で自身の健康状態を把握し、糖尿病の予防に心がけ、糖尿病になっても重症化させないようにすることが大切です。



特定健診に理解と関心を

医療法人豊寿会 川井田医院 川井田繁 理事長

特定健診は、メタボ健診と呼ばれ「糖尿病その他の政令で定める生活習慣病に関する健康診査をいう。」と法律に書かれています。昭和57年には老人保健法が制定され、平成20年には特定健診・特定保健指導がスタートしました。

昭和57年と比べ医療費は2.4倍と大きな伸びを示し、その中でも糖尿病は3.9倍となっています。生活習慣病関連の伸びが大きく、合併症の障害で日常生活に大きな影響を及ぼすことから、特定健診は、糖尿病予防を目的としたものだとして理解できます。

ところで、実際の現場で特定健診を行って感じることは、「この健診に対しての理解や関心の深さはどうであろうか。健診を受ける方はリピーターばかりではなかろうか。」ということであり、この健診率を上げることが非常に大事だと考えています。また、健診後の保健指導について、私たち医療者はしっかりと見守っていく必要があると思います。



ほほえみ館通信

【お問い合わせ先】ほほえみ館健康づくり推進係（☎42-4820）

体の健康はお口から！

むし歯を予防し健康な歯を保つことは、身体全体の健康維持につながります。

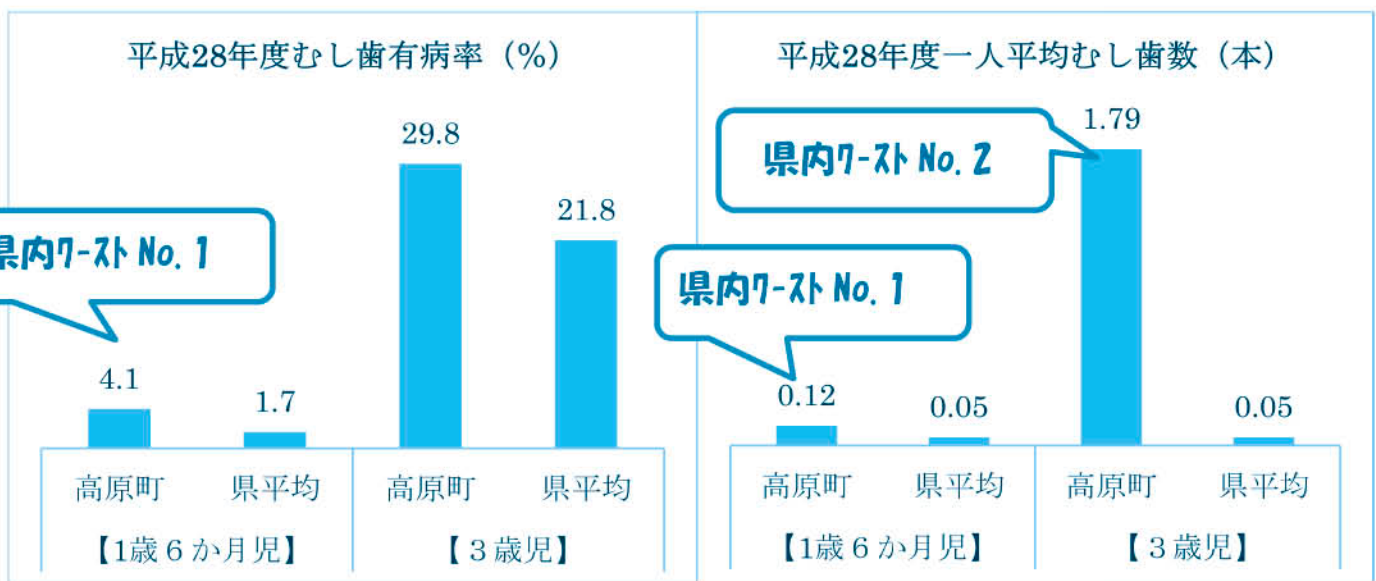
むし歯予防は、甘いものを控え、歯みがきで歯垢を取り除くことに加えて、フッ化物（フッ化物入り歯磨剤・フッ化物洗口・歯科医院でのフッ化物塗布など）を利用し、歯の質を強くすることで初めてバランスの取れたむし歯予防となります。



○高原町の子どもたちのむし歯の状況

下記のグラフは、平成28年度の1歳6か月児と3歳児の歯科健康診査結果です。

高原町の子どもたちのむし歯の状況は、宮城県平均より多い状況です。



○本町でもフッ化物洗口事業をスタート！

本町の歯科保健事業のさらなる推進を図るため、平成30年度高原町歯科保健推進協議会を立ち上げ、町内の保育所等でフッ化物洗口事業を開始しました。



○フッ化物洗口事業とは？

市販の歯みがき粉と同程度の低濃度のフッ化物ナトリウム溶液を用い、1分間程度うがいをすることで歯の質を強化する、大人から子どもに効果のある簡易的な予防方法です。特に歯が生え替わり、歯並びが完成する就学前の4歳から中学生にかけて、むし歯予防に最も効果的で安全性が高い方法だと言われています。

○フッ化物の効果

①歯の表面を強くする（歯質の強化） ②歯の補修（再石灰化）を促進する ③むし歯菌の働きを抑制する

日頃の歯みがきや歯科医院への定期受診に加え、フッ化物を上手に取り入れ健康な歯を保ちましょう！

町長コラム

いっぺこっぺ高原

日本遺産登録を目指す

高原町は、初代天皇である神武天皇ご生誕の地として伝えられています。

神武天皇は、幼少期を現在の高原町内で過ごした後宮崎市に移り、美々津港から船出し、奈良県橿原市で初代天皇に即位されました。

神武天皇が日向の国を出立され、途中幾多の困難を乗り越え、大和の国で初代天皇として即位されるまでは記紀(古事記・日本書紀)に記されています。この我が国最古にして壮大なスケールを持つ物語を「神武東遷」という呼び方をします。

神武天皇に関する伝承は東遷途上の多くの地に残っており、それらは説話であったり、祭事であったりと様々な形で伝えられています。



皇子原公園の一角にある皇子原神社

高原町には皇子原神社の一角にある「産場石」、神武天皇の幼名である狭野尊に由来する狭野という地区名、また、皇子原・宮の宇都・都街道・皇子港・狭野渡・馬登などが地名として残っています。

地である高原町から奈良県橿原市までの途上の全国19市町村が集まり日本遺産認定に向けて取り組む「神武東遷」日本遺産推進協議会準備委員会が設立されました。

委員会では東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年までの認定を目指し準備を進めています。認定されれば「神武東遷」は一躍脚光を浴びることになり、当然、神武天皇ご生誕の地である高原町も注目されることになります。

認定を受けるためには地域の盛り上がりも重要になってきます。今後、町民の皆様の協力をいただきますようお願いいたします。

※日本遺産とは
地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。(文化庁ホームページより)

さかほこ高原俳句会

十二月号



高原

朝空は鏡のごとし鳥渡る

岩崎 富美子

東雲や吐く息白く退院す

小村 明子

豚汁の鍋ごと届く寒さかな

坂元 孝徳

冬畑に出し縄文の首飾

佐土原 武幸

見ぬが花寝直しできぬ火事の夢

中園 直子

山茶花の淡いピンクにときめきて

前田 美知代

ささやかに十両の実の出番かな

村原 澄子

平和なる平成へ謝し年送る

横田 修

冬紅葉語りかけくる散歩道

入佐 典子

数へ日の平成暦惜しみけり

桑原 リツ

お知らせ

宮崎県中小企業融資制度
「霧島火山活動対策貸付」
の指定期間延長について

県では、霧島山の火山活動により影響を受けた中小企業者の資金繰りを金融面から引き続き支援するため、指定期間を延長します。

○融資対象者 次のいずれの要件も満たす中小企業者及び組合
①高原町内において1年以上継続して事業を行っていること。
②農産物又は観光に関する業種
③霧島山の火山活動の影響を受けた後、原則として最近1ヶ月の売上高等が前年比20%以上減少し、かつ、その後2ヶ月を含む3ヶ月の売上高等の前年比20%以上減少が見込まれること。

○融資条件 3年以下の区分から7年超10年以下の区分まで4段階で設定

○融資利率 年0.70%～年1.20%

○取扱期間 平成30年4月24日～平成31年1月31日まで

○お問い合わせ先

宮崎県商工政策課経営金融支援室
☎0985・26・7097

お知らせ

第70回人権週間

《人権週間について》

12月4日から10日までの1週間は「人権週間」です。

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、この週間中、全国各地域において人権尊重思想の普及高揚を図るため各種啓発活動を行います。

今年には「世界人権宣言」が採択されて70周年の記念の年です。

この機会に、皆さんも「思いやりの心」や「かけがえのない命」について考えてみませんか？

《こんなときは人権擁護委員へ！》
人権が侵害されたり、侵害されるおそれがあるとき、いじめ、体罰、土地建物、金銭の貸し借り、そのほか家庭内の問題などいろいろなことでお困りの方は、お近くの人権擁護委員または、宮崎地方法務局都城支局へご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られますので、安心して気軽に相談ください。

《人権相談所の開設日》

・12月6日(木) 高原町

・12月18日(火) 小林市

小林市役所

○開設時間

午前10時から午後3時までです。

また、宮崎地方法務局都城支局では、土日・祝祭日・年末年始を除く月曜日から金曜日までの毎日、常設の人権相談所を設置しておりますので、気軽にご相談ください。

○お問い合わせ先

宮崎地方法務局都城支局
(0986・22・0490)
全国共通人権相談ダイヤル
(0570・003・110)



お知らせ

おたすけ会員養成
講座が開催されます

ファミリーサポートは、子育て家庭の保護者が残業や出張、冠婚葬祭子どもが病気回復期などに、一時的にお子さんをお預かりする会員同士の支え合いネットワークです。この度、おたすけ会員を募集します。

○期日 講座 12月18日(火)
保育実習 12月19日(水)

○会場 高原町役場3階会議室

○対象 町民の方で、子育てをサポートしたい方や、興味のある講座に参加したい方

※おたすけ会員になるためには、全ての講座を受講する必要があります。

○定員 30名

○参加費 無料

○応募締切 12月17日(月)まで

○お問い合わせ先

町民福祉係 係長 42・1067
町民福祉係 係長 42・1067

興味のある方は、
お気軽にお問い合わせ
ください。



町民福祉係 係長 留山 裕伍

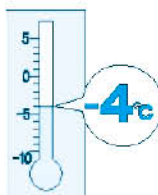
水道管凍結防止について

寒い日が続くと水道管凍結の恐れがあります。

○水道管の凍結対策をお願いします。

水道管が凍りやすくなるのはマイナス4℃以下になるときです。
水道管が凍る恐れ(凍結)のある場合は？

- 旅行などで家を留守にするなど、長時間水道を使用しないとき。
- 氷点下の日が続いたとき。
- 天気予報などで、冷え込むと予想されたとき。



○水道管が凍結して(破損・漏水)したら
止水栓を止めて、水道会社へ修理(有料)を依頼してください。

●お問い合わせ先

上下水道課 ☎42-4960

ほのこもり

特定健診を受けて お得なキャンペーン！

平成30年度特定健診等を受けられた方を対象に、高原町商工会発行の商品券等が、抽選で101名様に当たるお得なキャンペーンを始めました。これを機会に、まだ特定健診等を受けられていない方はぜひ受けていただき、ご自身の健康状態を把握し、さらにお得な賞品も手に入れてみませんか。

○賞品

特等 高原町商工会発行商品券 20,000円分 1名様

1等 高原町商工会発行商品券 10,000円分 10名様

2等 高原町商工会発行商品券 3,000円分 20名様

3等 高原町商工会発行商品券 2,000円分 30名様

特別賞 ほほえみ館のトレーニングコースチケット

10回分(1,000円相当)

40名様

○対象者

平成30年度特定健診・簡易人間ドックを受けられた方(40歳～74歳の高原町国民健康保険に加入されている方で、平成31年3月までに受診が確認できた方が対象)

○抽選発表

- ・抽選時期 平成31年3月下旬
- ・抽選場所 高原町役場(当選者の発表は、賞品の発送)

○問い合わせ先
町民福祉課保険係
Tel.42-1067

※期間内に受診された方は、自動的にキャンペーンの対象者となるため応募の手続き等は必要ありません。

送をもって代えさせていただきます。



二〇番だより

10月の交通事故発生状況

人身	4	年計	33
物損	14	年計	111

◎ゴミの不法投棄や焼却は犯罪です！！

ゴミの不法投棄や不法焼却に関する通報が増えています。産業廃棄物だけでなく、一般家庭で出たゴミも、指定されている以外の方法で処分すると、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反」になります。

ゴミを山林や河川に捨てたり、自分で燃やしたりすると、この法律により「5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金」という厳しい処罰を受けることがあります。

家庭で出る紙やビニールなどのゴミだけでなく、庭木を剪定した枝や、草むしりをした雑草を、山や川に捨てたり、自分で燃やしたりする行為も対象になります。

ゴミの焼却が火災の原因となることもありますので、決められた方法に従ってごみ収集所に出しましょう。



10月の出動状況

火災	0	年計	7
救急	31	年計	309

二一九番だより



人口の動き



現住人口調査 11月1日現在

総人口	8,855	対前月比	-4	対前年同月比	-117
男	4,222	"	2	"	-76
女	4,633	"	-6	"	-41
世帯数	3,877	"	6	"	7
☆転入	23	◎出生 3			
☆転出	19	●死亡 11			

寄付



社会福祉協議会へ
10月受付分・敬称略

□香典返し

【遺族】 【故人】

【地区名】

坂元和子 夫 士朗

並木区

中武幸子 夫の母 イク

鹿児山区

下村マサ子 夫 武義

上後川内区



12月のカレンダー

神武の里

日	曜	内 容	場 所	時 間	担当課	日	曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8	土	トレーニングコース 祓川神楽	ほほえみ館 祓川神楽殿	13:00～18:00 19:30～	ほほえみ館 教育総務課	20	木	トレーニングコース 県内一斉消毒の日	ほほえみ館 町内一円	17:30～21:00	ほほえみ館 農政畜産課
9	日	リサイクル・有害ごみ・その他 のごみの排出日 成牛セリ市（乳子牛・和牛ET）・ 豚セリ市	各地区リサイクル 集積所 西諸畜連	7:30～9:00	町民福祉課 農政畜産課	21	金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
10	月	古紙リサイクルの収集日	もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課	22	土	トレーニングコース 第 39 回高原町スポーツ少年団 ロードレース大会	ほほえみ館 高原町総合運動公園多目的 芝生広場及びふれあい広場	13:00～18:00 9:00～	ほほえみ館 教育総務課
11	火	母子健康手帳交付 乳児健診 トレーニングコース 古紙リサイクルの収集日 子牛セリ市 皇子原学園	ほほえみ館 ほほえみ館 ほほえみ館 もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所 西諸畜連 ほほえみ館	9:30～11:30 13:00～13:30 受付 17:30～21:00 8:30 まで 9:30～11:00	ほほえみ館 ほほえみ館 ほほえみ館 町民福祉課 農政畜産課 教育総務課	23	日	● 天皇誕生日			
12	水	肩こり腰痛予防教室 廃プラリサイクルの収集日 農業用廃プラスチック・ 廃ビニール集積 子牛セリ市	ほほえみ館 各ごみ集積所 JA 出口集荷場 西諸畜連	9:30～11:30 8:30 まで 8:30～12:00	ほほえみ館 町民福祉課 農政畜産課 農政畜産課	24	月	● 振替休日 もやせるごみの日（祝日 収集）	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
13	木	トレーニングコース 古紙リサイクルの収集日 子牛セリ市	ほほえみ館 もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所 西諸畜連	17:30～21:00 8:30 まで	ほほえみ館 町民福祉課 農政畜産課	25	火	母子健康手帳交付 トレーニングコース	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 17:30～21:00	ほほえみ館 ほほえみ館
14	金	肩こり腰痛予防教室 古紙リサイクルの収集日	ほほえみ館 もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所	9:30～11:30 8:30 まで	ほほえみ館 町民福祉課	26	水	廃プラリサイクルの収集日 農業用廃プラスチック・ 廃ビニール集積	各ごみ集積所 JA 出口集荷場	8:30 まで 8:30～12:00 13:00～16:00	町民福祉課 農政畜産課
15	土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館	27	木	トレーニングコース 子牛耳標装着（10・11 月生）	ほほえみ館 町内一円	17:30～21:00 午前中	ほほえみ館 農政畜産課
16	日	たかはるよりどり交流市 子育て講座	高原町中央商店街 中央公民館	8:30～11:00 10:00～11:00	まちづくり推進課 教育総務課	28	金				
17	月					29	土	霧島美化センター臨時稼働日	霧島美化センター	8:30～12:00、 13:00～16:00	町民福祉課
18	火	1 歳 6 か月児健診 トレーニングコース 無料法律相談（要予約） 手作り講座	ほほえみ館 ほほえみ館 ほほえみ館 中央公民館	13:00～13:30 受付 17:30～21:00 13:30～16:30 9:30～11:00	ほほえみ館 ほほえみ館 社会福祉協議会 教育総務課	30	日	古紙リサイクル年末収集日（特設） 霧島美化センター臨時稼働日	役場東側駐車場 霧島美化センター	8:30～16:00 8:30～12:00、 13:00～16:00	町民福祉課 町民福祉課
19	水	肩こり腰痛予防教室 町民生活相談 廃プラリサイクルの収集日 成牛セリ市（妊娠牛）	ほほえみ館 ほほえみ館 各ごみ集積所 西諸畜連	9:30～11:30 9:00～12:00 8:30 まで	ほほえみ館 社会福祉協議会 町民福祉課 農政畜産課	31	月				

1月のカレンダー

日	曜	内 容	場 所	時 間	担当課
1	火	● 元日			
2	水				
3	木				
4	金	もやせるごみの日（全域・ 年始特別収集）	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
5	土	トレーニングコース 平成 31 年高原町成人式	ほほえみ館 神武ホール	13:00～18:00 10:00～	ほほえみ館 教育総務課
6	日	平成 31 年高原町消防出初 式※式典終了後に、県防 災ヘリとの訓練実施予定	高原町総合運動公 園内イベント広場	8:00～12:00	総 務 課
7	月				

今月は、国民健康保険税（7期）の納期です。

平成 23 年の新燃岳噴火当時、私は町消防団中央部の部長でした。新燃岳噴火の対応は、初めてのことで、戸惑いの連続でした。1 月 30 日の夜、新燃岳火口にできた溶岩ドームが 500 m に成長し、町は「火山が危険な状態にある」として、北狭野区、南狭野区、花堂区、中平区の一部に避難勧告を発令しました。

それを受けて、町消防本部は消防団各部に、「ポンプ車で出動し、対象地域の住民に避難を呼びかける」という命令を下しました。火砕流や噴石の危険性について、ある程度知識は持っていましたので、新燃岳の近くには正直行きたくありませんでした。それでも地域住民の命に関わることで、中央部は、ほとんどの団員が出動し、率先して広報や誘導を行ってくれました。その姿は本当に心強く、団員の皆さんには今でも感謝しています。

何事もなく無事に帰って来られたのですが、もし、江戸時代にあった享保の大噴火のように、噴石が降ってくるような状況になっていたらと考えるとぞっとします。

今月号の広報で火山の特集を掲載した理由は、山が静かにしている今だからこそ、落ち着いて、火山に対する知識・過去の教訓を学ぶことができると思ったからです。

今は、防災行政無線をはじめ、火山の観測体制など、平成 23 年当時と比べると様々な面で防災の備えは充実してきています。

知ること、備えることで、いざという時の正しい判断に結び付いてくれたらと思います。



編集後記

みんなのひろば

美しい町づくり

むじむじ



横折GO・GOクラブ
前田さんご夫妻

町道出口・木場谷線の横折のカーブには、整然と管理され、四季折々の花を咲かせる花壇があります。

ここを約10年にわたり管理しているのは、横折GO・GOクラブで、中心となっているメンバーは、前田一郎さん、前田美知代さん、ご夫妻です。

取材した11月2日は孔雀草が満開で、道路沿いに美しく咲き誇っていました。

「作業は大変ですが、季節に合わせて花を咲かせるように工夫しています。」と語る前田さんご夫妻。

横折GO・GOクラブの作る沿道の彩りが、これからも道行く人々を楽しませます。



石崎佳恋ちゃん(8ヵ月)

父：友貴さん 母：千華さん(上麓区)

体がしっかりしていて、成長が早い佳恋ちゃん。「よく笑う子になって欲しいです。」お母さんより。



たかはいのうめもん



第11回

齋藤養蜂場のフェイジョア

花堂区の齋藤和男さんが経営する齋藤養蜂場には、「フェイジョア」という大変珍しい果樹があります。

その実は、ゴルフボールぐらいの大きさで、さわやかな酸味と甘味、品の良い香りがします。実自体もおいしいのですが、果汁をカボスなどのように搾って刺身に垂らしたり、飲み物に入れるとびっくりするぐらいおいしくなります。

生産者が少ないことから、あまり市場には出回らず、出荷すると大変喜ばれます。

齋藤養蜂場のフェイジョアは、40年前に齋藤さんのお父さんが植えられたそうで、元々の目的は、本業である養蜂業で、ミツバチが果樹の花の蜜を採集するためのものだ



そうです。齋藤さんは言います。「うちではフェイジョアの他にも、梨やキウイフルーツなどいろいろな果樹を作っていますが、すべては花の蜜が目的で、蜂蜜をおいしくするための努力です。」

町内では、駅サイティング市高原駅店や、霧島大地の恵百姓市で販売しておりますので、見かけたらラッキーと思って、ぜひ食べてみてください。

